

京都大学 理学部

山田 覚巳くん

校舎長 × 合格者 ～合格対談～

現役
合格

本当に
おめでとう!

最高に
嬉しいです!

京都大学 理学部に見事現役合格を果たした山田くんは、高校2年の春に河合塾マナビスに入会。河合塾マナビスでの受験生活を、井上校舎長と振り返ってもらいました。



井上校舎長「京大現役合格、おめでとう!」

山田くん「ありがとうございます!本当に最高です!!」

井上校舎長「思い起こせば、ちょうど2年前の今ごろマナビスに来てくれたねえ。」

山田くん「はい。あの時は…まず学習習慣をつけたい!っていうのが目的でした。」

井上校舎長「確かに。目標が高いわりには学習量が少なかったね(笑)。」

山田くん「そうなんです。日々の学習に追われて、京大に向けて何からはじめればいいのかサッパリわからなくて。部活動も結構ハードでした。」

井上校舎長「ジャグリング部。自宅でも練習してたって言ってたよね。」

山田くん「はい。発表会の前なんかは、かなり長時間。」

井上校舎長「で、マナビスはお休みがちで。よく電話で次回の予定を相談してたねえ。」

山田くん「ホントすみません!『やる!!』って自分で思えないとなかなかスタートできない性格で…。」

井上校舎長「そんな君が変わったのが、高2の夏のオープンキャンパス。『めっちゃくちゃ良かったです!僕、絶対に京大いきます!』って。」

山田くん「一年の夏に東大を見に行って。『志望校を夏に固めろ!』ってホームルームで言われて見に行った二年のオープンキャンパスで京大を見て。心を決めることができました。」

井上校舎長「そこからは人が変わったようでしたね。秋の受験勉強スタートを待たずに、夏から受験対策講座をスタート。ガリガリ進めて、高3の7月にはインプットが完了しましたね。」

山田くん「井上先生が綿密な計画を組んでくれたので、『まずはこれを信じてやりきろう』と思って。あと、校舎に通う同級生たちがみんな凄くがんばる人ばかりで。」

井上校舎長「みんな毎日マナビスに通ってたもんねえ!! では、マナビスの授業で印象に残っている講座はありますか？」

山田くん「数学ⅠAⅡBレベル5・6です!難問だけど解法が美しく。あとはやっぱり高3夏から始めた京大対策かなあ。やっぱり添削してもらえるのが良かった。なぜ・どんな理由で減点なのかよくわかりました。」

井上校舎長「なるほど。他に何か受験勉強に役に立ったことはありますか？」



山田くん「毎月のホームルームです。はじめはちょっと参加するのが面倒で…。でも、親や友人たちからも勧められて。確かに、ホームルームの後はいつも受講室がやる気でいっぱいでした(笑)。」

井上校舎長「みんな一生懸命前を向いて聞いてくれたから…。力が入りました。」

山田くん「あと…。センター試験の前日と京大の前期入試の時に、先生と電話したことかな。」

井上校舎長「受験当日の休憩時間に電話くれたよね。正直めっちゃビックリしました(笑)。」

山田くん「不安になっちゃって。でも、先生の『全力出し切ってきてな!』っていう応援のおかげで、落ち着きを取り戻せました!合格できたのは、本当にマナビスと先生のおかげです!!」

井上校舎長「お力になれて本当によかったです。第一志望現役合格、本当におめでとう!!」



山田くん、現役合格おめでとうございます。今後の更なる活躍を期待しています。